令和７年７月 31 日発行

『食の都庄内』旬だより

【夏のフルーツ「桃」】



収穫期を迎えた桃（品種「あかつき」）



桃のコンポート（イメージ）

１　庄内地域の「桃」

○ 山形県は桃の収穫量が全国４位と多く、そのほとんどが東根市や天童市などの内陸地域で生産されていますが、庄内地域でも鶴岡市羽黒地区や鶴岡市櫛引地区等で栽培されています。

○ 庄内地域は風が強いため、風が弱い園地を厳選して桃を植えたり、畑の周囲に防風ネットを設置する等して風から樹を守り、高品質な桃を生産しています。

○ 桃は栽培される品種が多く、品種ごとに色や香り、味、食感の違いを楽しむことができます。庄内地域の農産物直売所では、７月上旬から９月上旬までの約２か月間、「あかつき（７月下旬～８月上旬）」や「川中島白桃（８月中下旬）」など様々な品種の桃が販売されます。

２　やまがたフルーツＥＸＰＯで庄内産フルーツをＰＲ

○ やまがたフルーツＥＸＰＯ（主催：山形県さくらんぼ&フルーツＰＲ協議会）

開催日：８月９日（土）、10 日（日）

場　所：山形ビッグウイング（山形市）

内　容：旬のフルーツや加工品の販売の他、フルーツトークショー・サイエンスショーなど、フルーツの魅力を様々な切り口で楽しむイベント

○ 情報発信ＰＲコーナーで庄内産フルーツをＰＲ

出　展：「食の都庄内」ブランド戦略会議（事務局：地域産業経済課）

内　容：「食の都庄内」親善大使の奥田政行氏（アル・ケッチァーノ オーナーシェフ）が考案した「庄内産桃のベルモット酒のコンポート」を１日 150 食限定で試食提供するとともに、庄内フルーツチラシを配布し、庄内産フルーツをＰＲ